

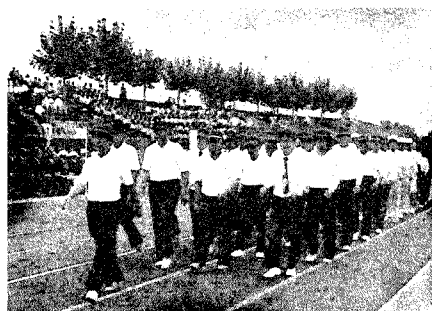
国際障害者年にあたり

福祉のつとめ 開催さる

去る十月四日国際障害者年にちなんで、文化会館において福祉のつとめが開催されました。

午前中、自立更生した障害者、重度障害者を長く介助した人、また自ら障害を克服し福祉法の推進や所属福祉団体のために尽くし、後進の指導に努力した障害者並びに社会福祉のために金品等の寄贈を永く続けられている五団体に市長から表彰状、感謝状が贈られました。この後スポーツを通じて自立更生していく姿を描いた映画の上映、午後は演芸会に移り、和楽会による舞踊、桂母子グループの母親による舞踊、橋本武風、小俣錦風各先生による吟詠、島崎進祥先生による民謡が朗々と吟じられた後、志村ファミリーバンドの奉仕による演奏により障害者自らの歌謡曲が披露されひととき気を盛り上げ、障害者の一日天国にふさわしい福祉のつとめでした。

このつとめに二五〇名の障害者が市内各所から集まりました。障害者の送迎をされた運転手の方、また身障運動者会の方本当にありがとうございました。また陰ながら協力をされた関係者、一般市民の方本当にありがとうございました。(表彰された方々)敬称略
◇自立更生者二名◇三浦真一、等々力孝子



堂々と行進する
都留市選手団



(感謝状の贈呈者)五団体
都留カントリークラブ、三浦養蜂園、財団法人東鳩茂義会、安富英男、志村吉彦

第三十四回 県体育祭り

男女総合九位に終る!

九月十九日、二十日の両日県総合運動場を中心に第三十四回県体育祭りが十五郡市対抗により開催され、都留市からも十八種目に約三五〇名の代表選手が参加しました。

今年は二日目雨天となり有望種目が中止となつてしまふ十分な成果を挙げることができませんでした。主なる成績はつぎのとおりです。

- 男子総合 第六位
- 女子総合 第十位
- 男女総合 第九位

県芸術祭の合唱祭で

都留市関係団体大活躍!!

ハーモニを競う第三十四回県芸術祭の合唱祭が、十月十一日県民会館大ホールで開催されました。この合唱祭は、全日本合唱コンクール県予選も兼ね、一般の部、高校の部、大学の部の三部門で、関東支部大会の出場をかけてノドを競い合った結果、一般の部の都留市民合唱団、高校の部の桂高校、大学の部の都留文科大学がそれぞれに金賞の栄冠を獲得しました。県代表には、都留市民合唱団、桂高校共に惜しくも同じ金賞の他の団体が選出されましたが、都留文

科大学はみごと大学の部の県代表に選出されました。

都留市民合唱団は、団員不足により、ここ数年来銀賞以下に甘んじておりましたが、今回の受賞は少ない団員のチームワークによるもので、大会においても高く評価されました。市民の皆さんが一人でも多く市民合唱団に加入されますよう、一度練習日に谷一小の音楽室へ足を運んでみてはいかがでしょうか。毎週火・金午後七時三十分～九時三十分まで練習を行なっています。



十一月一日は 省エネルギーの日

《暖房機器》

こまめな手入れで
効率のよい暖房を
毎月一日は
「省エネルギーの日」です。